

「全国版空き家・空き地バンク」運用開始後の効果

○「全国版空き家・空き地バンク」の集計を開始した2018年2月と比べ、2019年9月末時点での参加自治体数は約1.4倍、物件掲載件数は約3.6倍まで増加。 ※掲載件数は2社合算

A市の例



自治体独自の空き家バンクだけではまだまだ問い合わせが少なく、成約実績が増えない



- ・「全国版空き家バンクを見て」という問い合わせが入るようになった。
- ・全国版からの問い合わせで新たに2件が成約になった。

B町の例



全国版空き家バンクに参加したいけれど、人手が足りない



申込み・登録費用も無料だし、情報の登録作業なども色々サポートしてくれるから便利

総参加自治体数・物件登録件数推移

